

白庭台防災だより(2023年1月号)



白庭台自主防災会
2023.1.1

昨年は、会員の皆様方には、防災について多大なるご支援、ご協力をいただきましてありがとうございます。

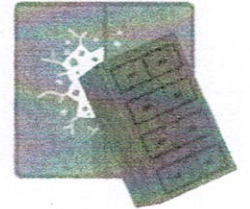
特に、昨年11月に行われました白庭台防災総合訓練において200人もの方にご参加いただき感謝申し上げます。



また、防災訓練の中で防災〇×クイズを行いました。熱心にご参加いただき正答率も高かったと思います。出題内容は白庭台地区防災計画に載っている内容が大半ですが、多くの方がご理解をされているようで安心しました。

さて、これまでは大地震が発生した場合の対応を中心に説明しましたが、本当に重要なのは大地震に備えての予防です。この予防をしっかりとすることで被害を最小限に止めることが可能です。

具体的に申し上げますと今後40年以内に90%の確率で発生すると言われていた南海トラフ地震の白庭台における最大想定震度は「震度6弱」です。



この震度6弱の揺れは、「立っていることが困難になる」「固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある」というものです。

白庭台の住居は昭和63年以降の新・耐震基準を満たした家屋ですので重大な被害を受けるものはほとんどないと思われま。特に、マンションについては建物の被害はほとんどないものと思われま。

危惧すべきは、固定していない家具、電化製品が転倒し、それによる負傷です。特に、マンションの上層階の揺れは中層階、下層階に比べると大きいので注意が必要です。

この家具や電化製品の転倒は、平素から家具を固定したり、寝室に転倒の恐れのある家具を置かない等により対策は可能です。大地震が発生した場合に寝室や居間等で危険な箇所がないか点検し、必要があれば対策を講じてください。

そうすることにより、白庭台における地震被害を最小限に止めることができます。今一度予防の大切さを理解し、対策に努めてください。

白庭台地区防災計画説明動画(約20分)

◎ユーチューブで視聴

<http://youtu.be/M5WfjuWV2A>

◎白庭台自治会ホームページで視聴

<http://shiraniwadai.jp/>

※白庭台自治会の文字検索も可

